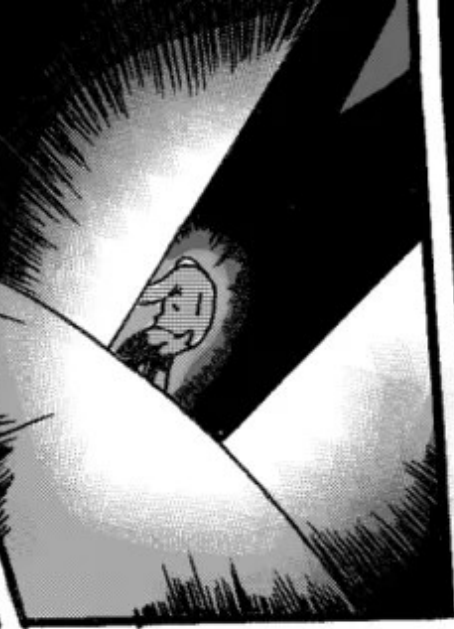


悪魔の契約







悪魔の契約



私とこの子の
.....
唯ひとつの契約

.....

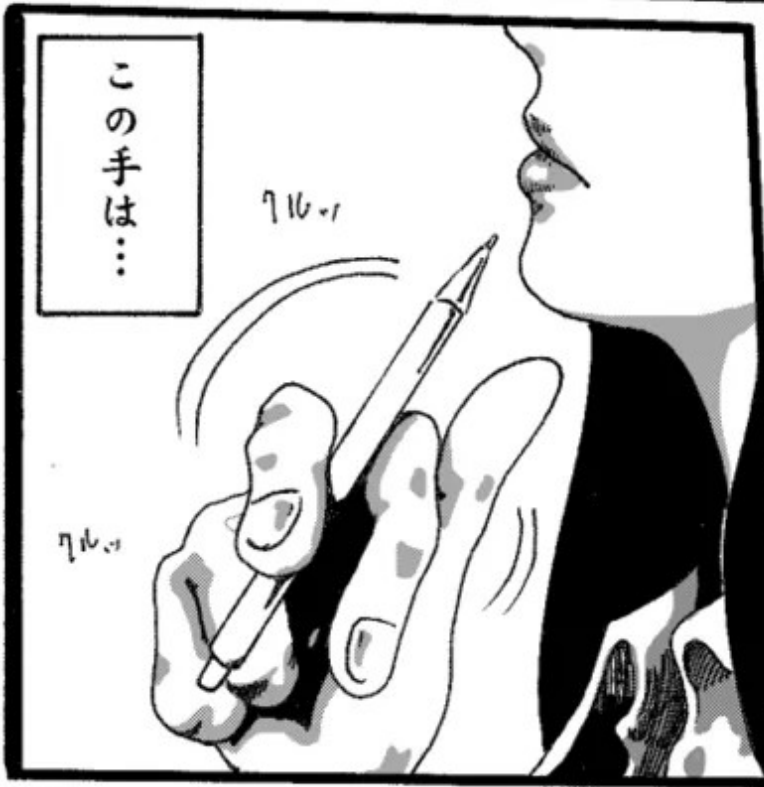
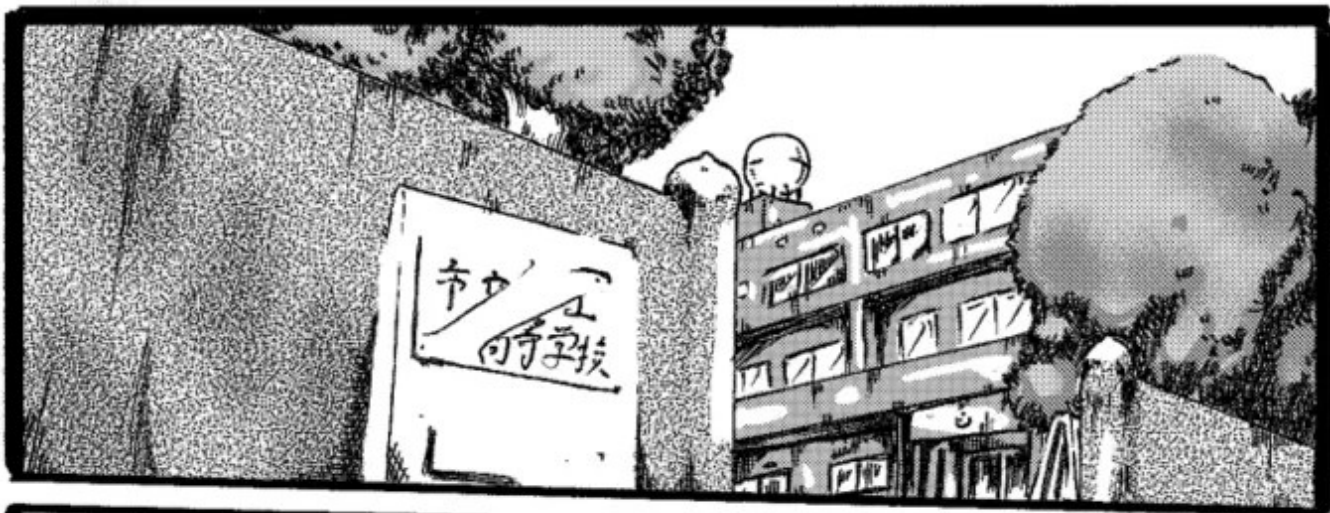
おじ
さんが
悪いのよ
.....
私を
暗がりに
連れ込もう
と
したりする
から.....



私は...人を
殺している



.....
はやく食べ終わってよっ





すいません

……

退屈

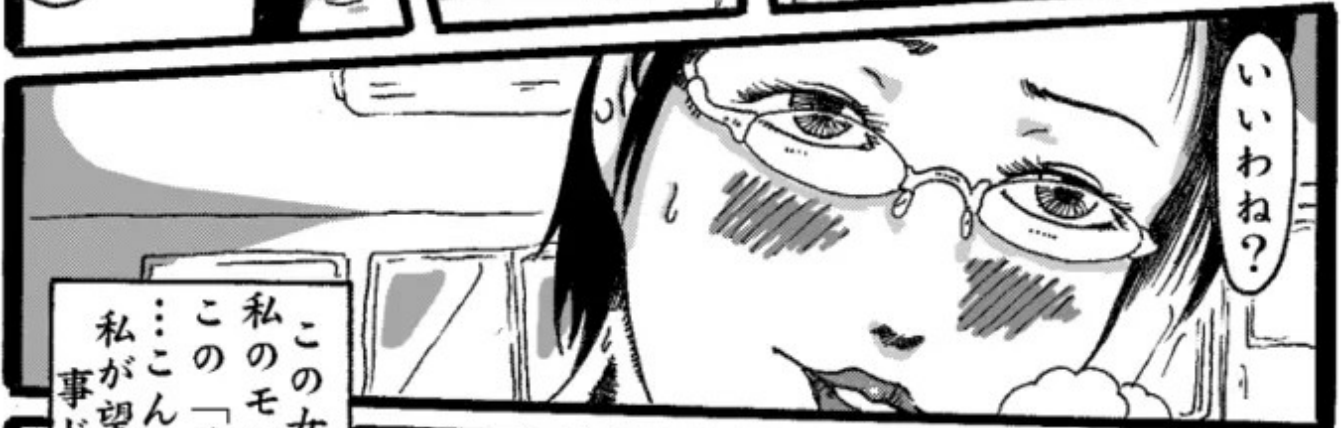


栗原さん

退屈かしら？



放課後に指導室に
来るようにっ



いいわね？

この女も……
私のモンスター……
この「手」の虜、
……こんなコトは
私が望んだ
事じゃないっ

……はい

……







あ

どん

嫌

栗原さん……
わかってるでしょう……？



?



ゴッ



あ……

あれは……

……男はすぐに喰らう獣は……
何故か女は殺さずに犯す……
……時がある



忘れられないの……
……あの時

あの時みたいに激しく……
壊れるくらいに……して欲しいの



ゴッ

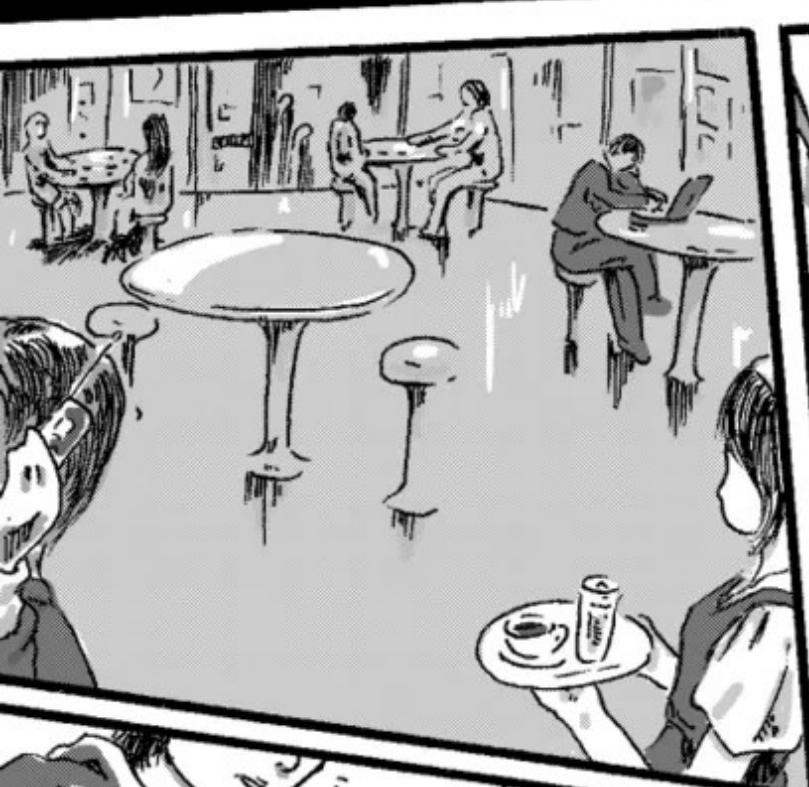
イ

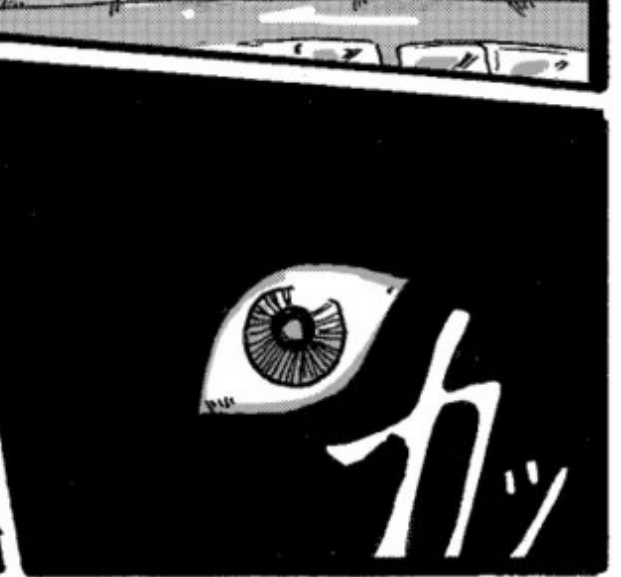
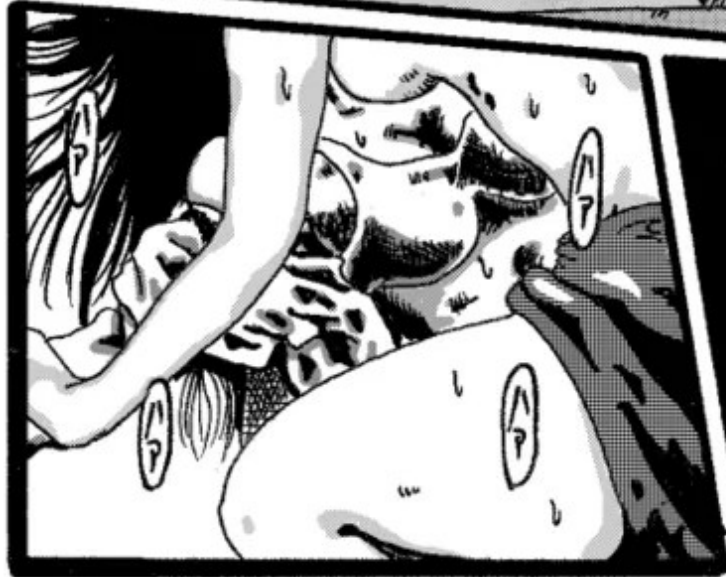
ヤバい



やめ...

ドン





眼が……
開いた……もう
抑えられない
……っ



だけど……二回目
でこの子が……
喰べなかった
女は、いない



あうん
せっ
せん……っせい



……したら、多分
先生、
死んじゃうよ?
……いいの?



……栗原さん
うふふ……
……いいわ
殺して……激しく
私の中で暴れて
……ちようだい

…多分、この女は
とんでもない勘違い
をしている……
………だけ………

ハ？
………わかったわ

ハ？
そこまで
望むなら………

!?

先生……
殺してあげる

むんっ？
むぐうっ……？

つんぶ
？

「死」は、この女が
自分で望んだ……
私のせいじゃない
私のせいじゃない

!?

この女は多分
化物に犯されて
いき狂って……そして
……喰われる

ンフー

ンフー

先生……

ん

中で暴れて
だなんて……変態
で淫乱なのね……

この前まで
処女だったクセに

クスクス……

んふう

んん

私の両手……化物が食べた肉は
一体どこへ行くのだろうか？
いつも不思議に思う……
消化されて私の身体に溶けて
いるなら……私の身体は
きつともっと太っている……

お尻も
大好きなのよね
ほら、どおお？

……っ……っ
むぐう……

クククク

ズブッ



もぐう
……
つつ
!!!!



ぐっ
ぐっ
ぐっ

んぐっ

ぐっ

先生ったら
一体何本唾え込んだら
満足するの?……ふふ
変態だわ

ぐ

んぐうう



……
すこいわね

んぐ

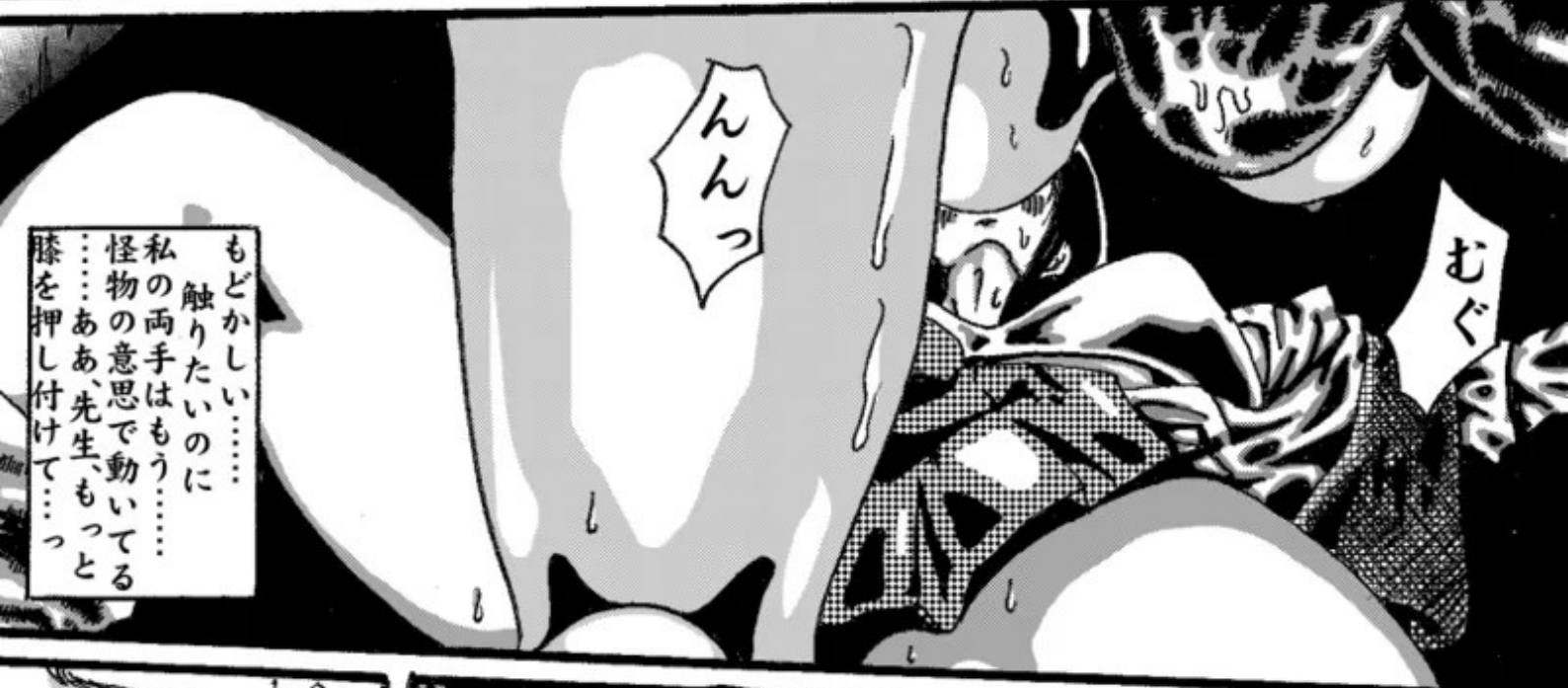




はうううん
はうううん
はうううん
はうううん
はうううん

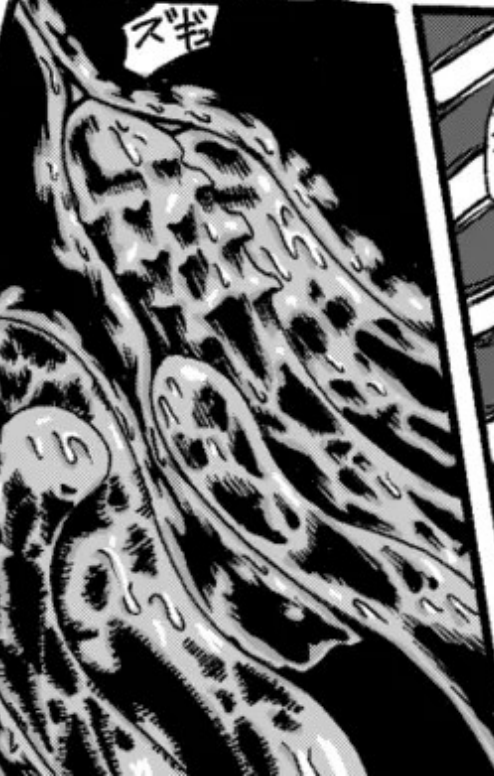


目の前でこんなに
乱れられたら……
私もなんだか……
変な気分だわ……



んっ

もどかしい……
触りたいのに
私の両手はもう……
怪物の意思で動いてる
……ああ先生もっ
と膝を押し付けて……





んんんっ

痙攣しながらいった
……なんて……
いやらしい……ああ





!?っ何これっ
形が変わってっ
この感覚…っ…



もっ

ポッ



…



もぐっ…っ
…っ!!

ひいっ!?!
な、何この感覚
ゆ、指先が…
これっ…



ひっ

痺れるっ

うぐっ

ギッ

はうう、はう
なんで?何なの
こんな…っ

指先の触手が…まるで
クリトリスみたいにつ…
敏感になってるっ!?!
それにこの形は…っ
まさか…私の指先が
男の人の…アレに…?



クリトリスとも、アソコの中とも
違う……っこの感覚!! こんな……っ
男の人ってこんな感覚……!?!
先生のアソコとお尻が締め付けて
……私の口の中がこんなに……っ
こんなに気持ちいいっ!!
初めての感覚……だから
我慢でき……ない……よお

んっ
ぐ
!?!



むぐっ

くわ

カハ

ぽ

あぐう

カハ

快感が……突き抜ける!!
こんな……敏感なのに
そんなに激しく……っ

ああ……自分の口が
こんなに……
気持ちいいっ!!

ゴツゴツ

も、もう………我慢
出来無いよお……
何かが………っ
何かがきちやうっ!!

んぐう
んぐっ
んぐんぐ
んぐんぐ

んぐっ

んぐっ

んぐっ

んぐっ

んぐっ



んぶっ

やああっ!!
何これ!?

何これ!?
何か弾けて
……っっ

頭の中が……
真っ白……!!

もぐう



う……ぶはっ

ハッ

ハッ



もしかして……

……射精……したの？

……私？

あああ……でも

なんてすごい……

これが……精液……

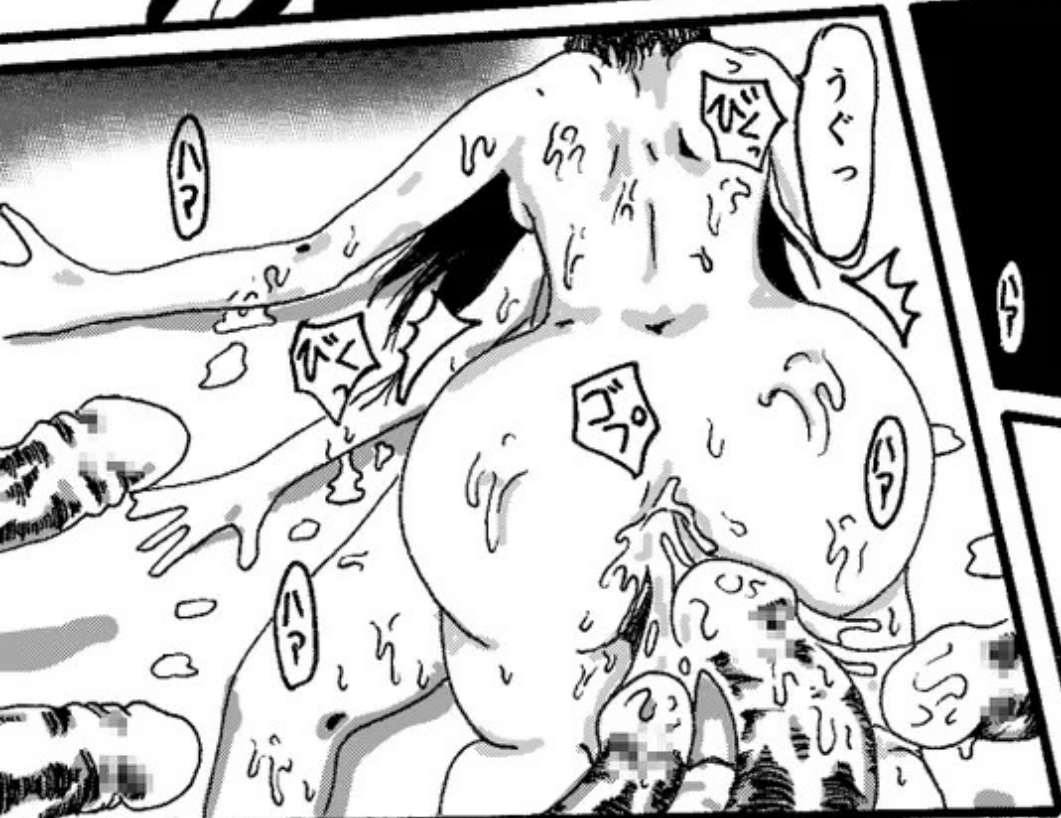
私の……

……私？

ギョ



うぐっ



ハッ

ハッ

ハッ

ゴッ

ハッ

ハッ

ハッ

ボコ

ゴッ



身体中に……
ああ……
何だか……
子宮が疼いて
……ああ……

フッ



ひ

ゴッ

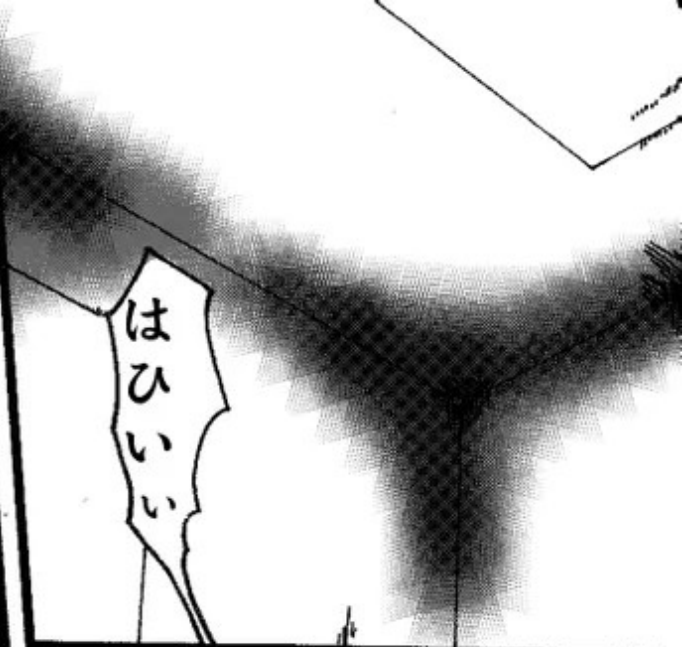
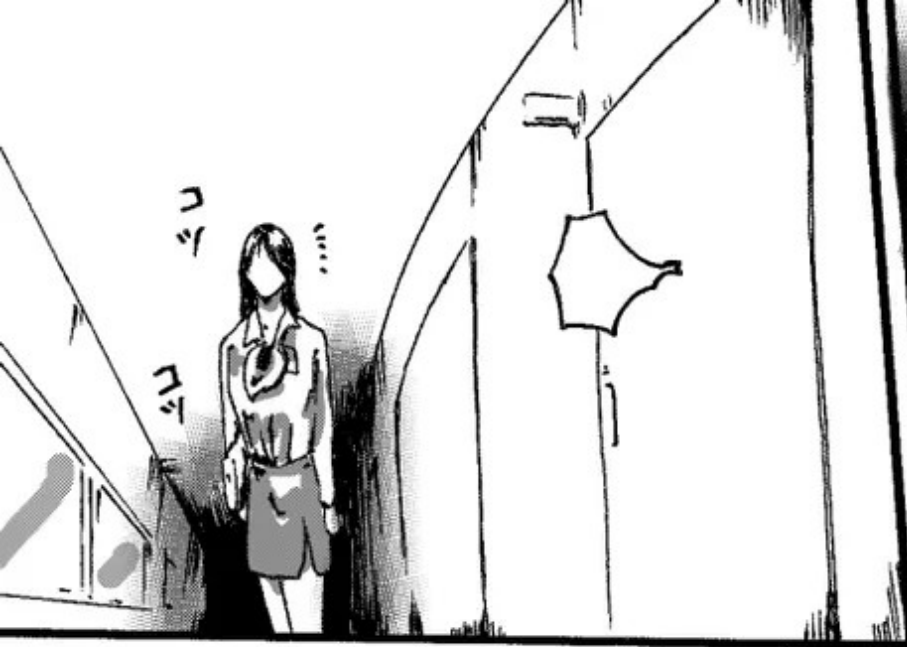


はうっ

あはあ
待って、……あ
私まだ……っ

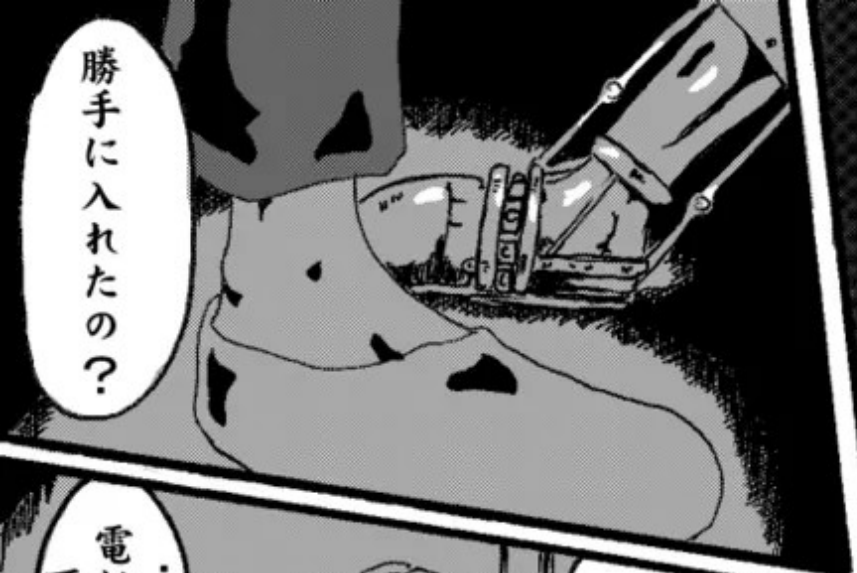


やは









勝手に入れたの？



……え？

……客……



……今電話で話してたよ

……ダイジャ……大家に……聞いた……ら……



別に僕の趣味で集めてるわけじゃないよ……

……



わ……わか……い……女……

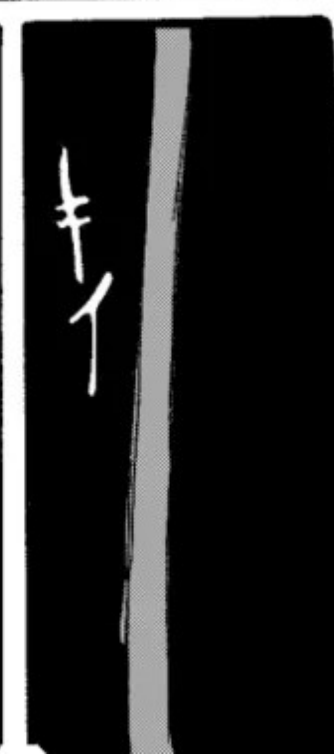
ちゅ



……っあ

バタシ

あ、いいよ、いいよ、座っというよ



キイ



ああ、それからさ、看板を戻しというよ

あ……あい……よ





ああ...っは
またすぐ次が...

もうっ...そんな...

ズキ



凄いのお



くひい



ああっ!?!
お尻もおっ



きやああつ
ちよ

う……
嘘お おつ

ひい

一体何本……うはあ
は……入ってるううのお
壊れちゃうよおお

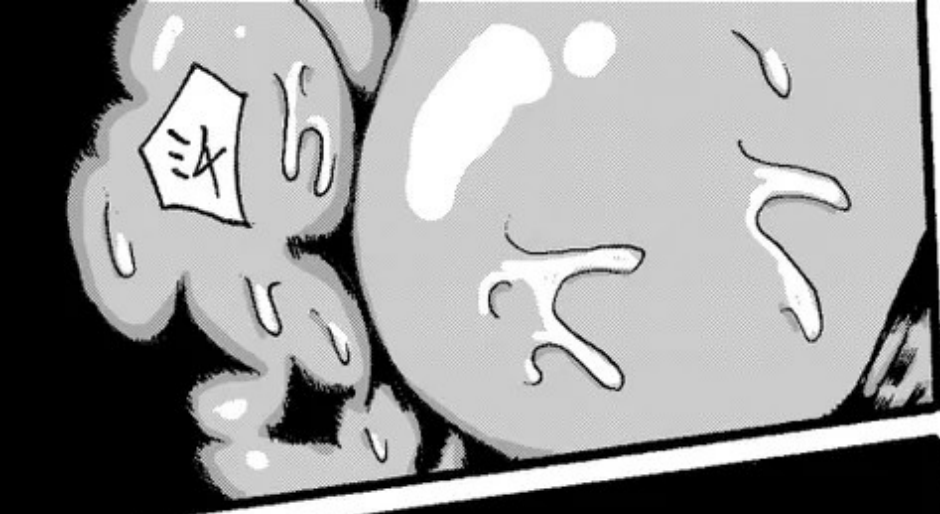
も……つ

それ以上はっ

ガクガク

かっ
かき回さない
っでえっ!!





は……っ子宮のなか
は……っ犯しちや



らめ
ええええええ

ら
ええええええ



こんな太いの
三本も……
しかも全部
気持ちイイ!!

キウキウキウ

ギキギキ

ひ
イ
グ
っ

何度目なの
これで私は
何回……
もう……
ダメ

い
い
い
い
ク
ク
ク
ク

ぶるるっ



おちんちん凄い
子宮がっ子宮が
あぁ……っ!!
も……もう
真っ白に
なっちゃう!!



ジュン

ジュン

イッイッ...
イグウウウ!!

ジュン

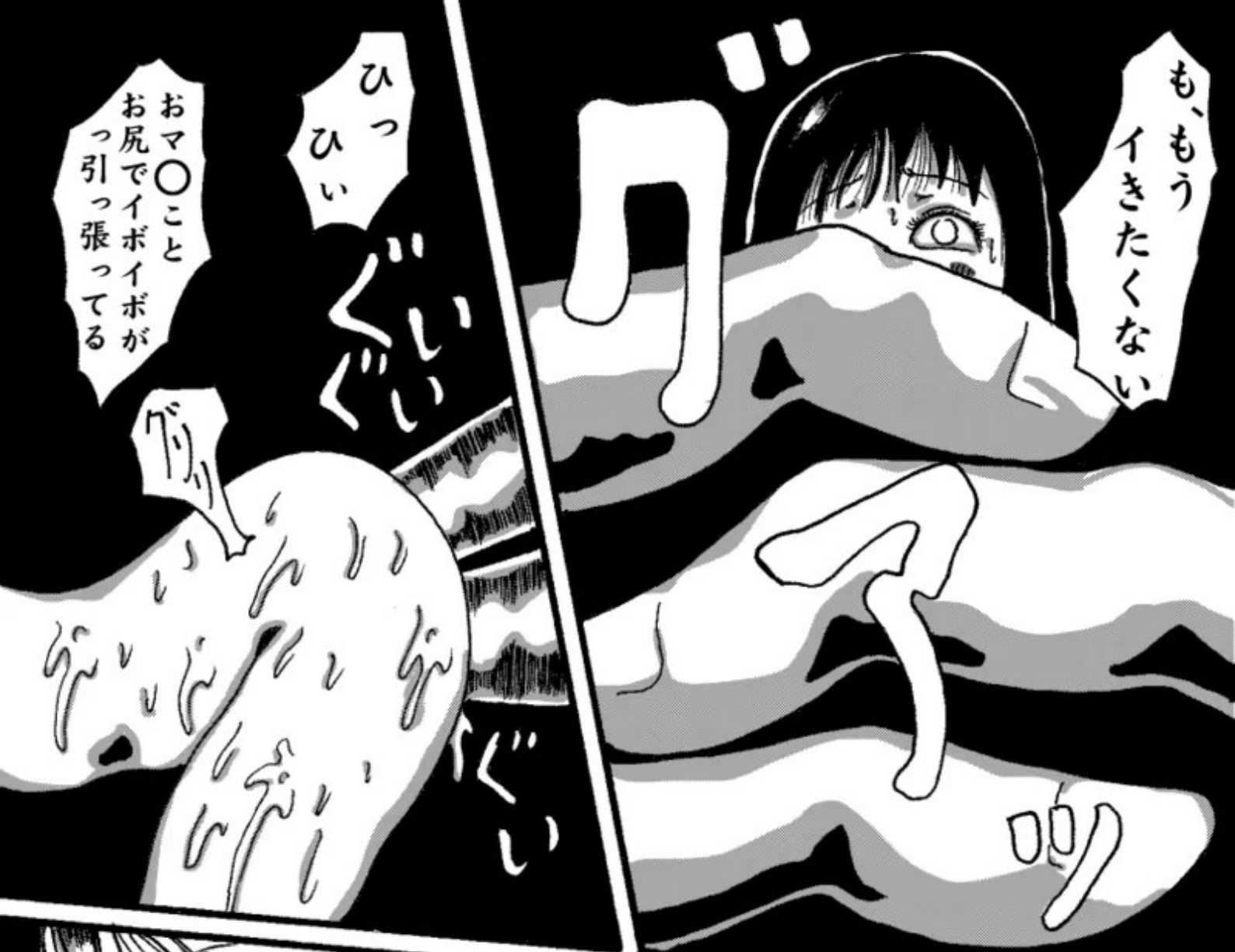
ジュン

駄目駄目っもう無理
これ以上されたら
私……っ
しっしかも……
こんな凄いのでっ!!

うあ
うぐ
う

たっ助けっ

んぎい



も、もう
イきたくない

ひっ
ひい

おマ○こと
お尻でイボイボが
っ引っ張ってる

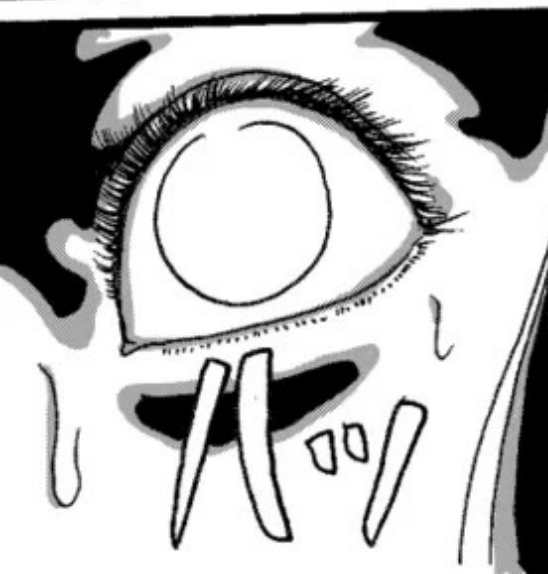
ぐい

ぐい



……の場合に留意
して欲しいのですが

何が？何で
どうして!?
このまま
だと私……



決して二人以上を同時に
与えないでください
もし与えたなら、この力は
貴女を離れ獲物を抱えて
闇へ還るでしょう

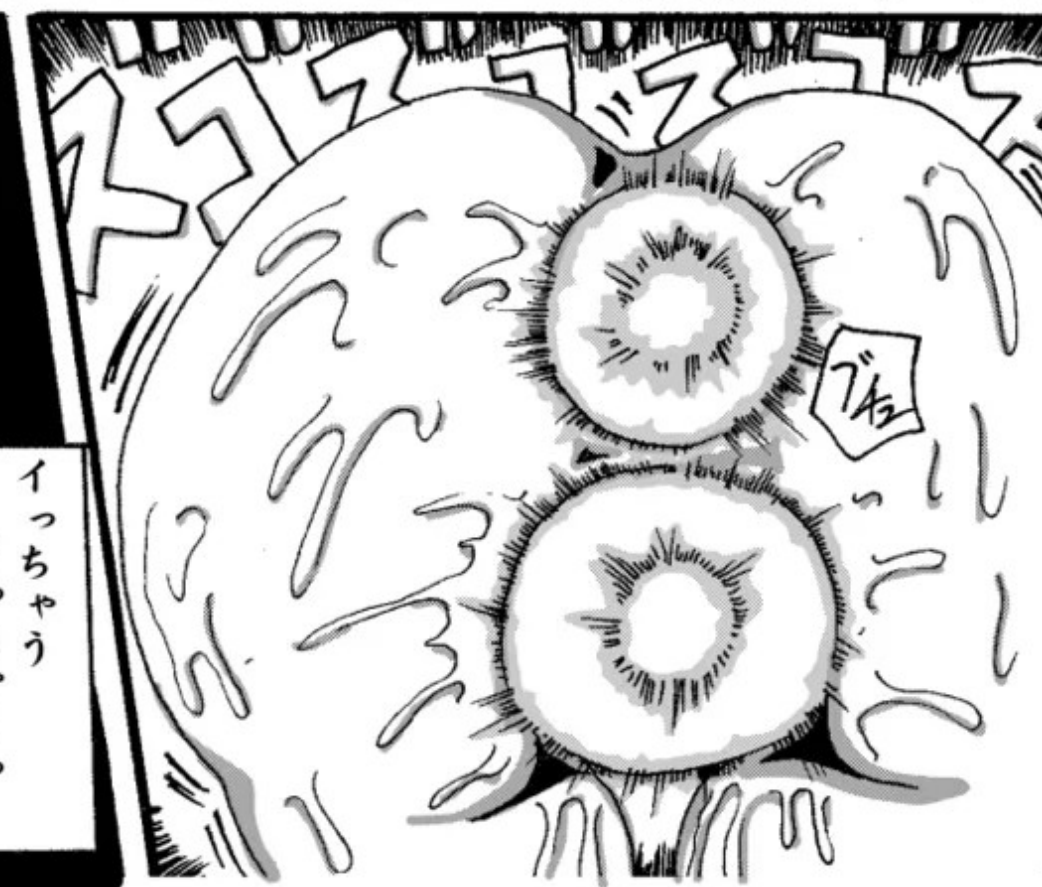


スッオ
ひい
オオオオオ

まさかっ!?!
先生と『私』…
私も獲物に数え
られたの…???



ももう
許してええ
ゴッ
グッ
グッ



いっちやう
いっちやうっ
おかしくなっちやう

んぐ
はあ

ひん



嫌あ
いく
いく!!
壊れちや
うううう
あああ



ひぬっ

ひんじやう

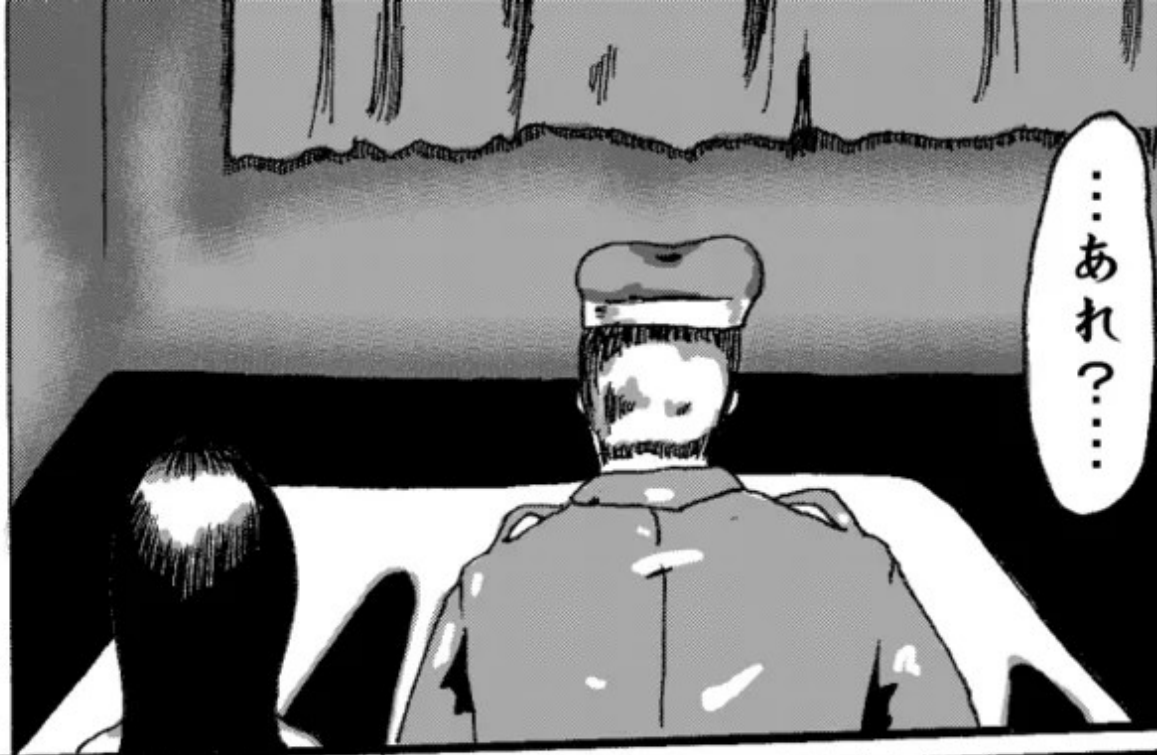
苦しいっいき過ぎて
胸が…っ息が…っ
そ、それなのに、
きっ…気持ちイイっ



おい

ア

大丈夫
かっ!?



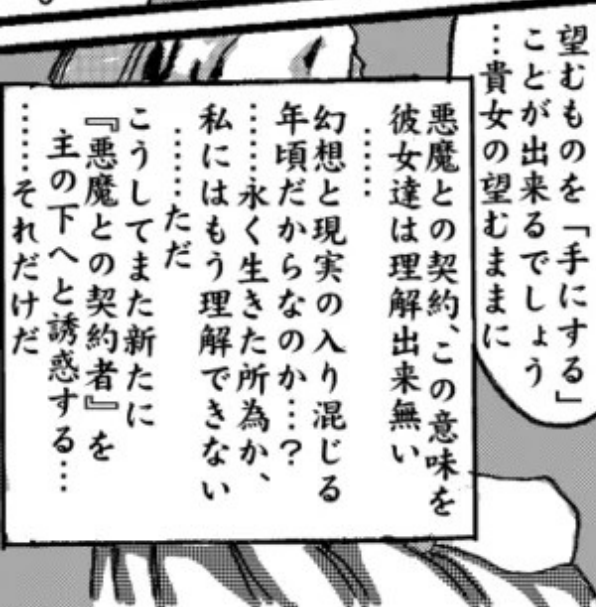
……あれ？……

……



……契約は

……交わされました
……貴女は
……美貌でも、力でも



望むものを「手にする」
……ことが出来るでしょう
……貴女の望むままに

悪魔との契約、この意味を
彼女達は理解出来ない

……幻想と現実の入り混じる
年頃だからなのか……？
……永く生きた所為か、
私にはもう理解できない
……ただ

こうしてまた新たに
『悪魔との契約者』を
主の下へと誘惑する……
……それだけだ



……ええ、でも……
もう私には他に縋る
……ものが無いの……です
……家にも学校にも
……私の居場所は無いです
……契約……します……



……約束事は以上です
……よく考えて……
人の命を奪う契約です

絶大な力と引き換えに
貴女は人を殺してしまおう

悪魔の契約

2006年6月

奇人楼